日常備蓄始めましょう!

発災後 支援体制が整うのは だから、最低

72時間

すべての機関が人命救助最優先 以降のこと 分の水・食料の備蓄が必要



- 普段食べている物を、少し多めに備える(少し多めに残っている状態をキープ)
- 発災時でも、何とか自宅で生活する
- 電気・ガス・水道が止まっても、道具が無くても食べられるもの
- 水は一人1日3リットル
- 災害食・非常食は水分が少ないと心得る
- ローリングストックを実践する
- 冷蔵庫が使えないのでので使い切りサイズがポイント
- 好物を備蓄するる

本日のバイキングは、下記の食材をご用意いたしました。

いざという時、非常食になる 常災兼備食品に注目!!

食パン 冷凍保存 解凍してそのまま食べられる 主食

魚肉ソーセージ 長期保存可 手軽 エネルギー補給 近頃美味しくなったと評判

フルーツグラ/ラ 長期保存可 そのまま食べる ビタミン・ミネラル・食物繊維が摂れる

ようかん 長期保存可 そのまま食べられる 甘いものは心が落ち着く

クラッカー 長期保存可 主食の代用 ジャム・蜂蜜を塗って

野菜ジュース 長期保存可 野菜不足を補う 便秘予防

チョコレート 長期保存可 高カロリー 甘いものは心が落ち着く